

第18号様式の4（第54条関係）

指定解除台帳

整理番号	条2025-10	指定番号	管-266	所在地	名古屋市東区泉二丁目707番及び708番の一部
解除された年月日	令和8年3月9日				
解除された事由	土壌汚染の掘削除去				

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 2025 - 10	指定年月日・指定番号	令和8年1月21日 管 - 266	所在地	名古屋市東区泉二丁目707番及び708番の一部	
調製・訂正年月日	令和8年1月21日					
形質変更時届出管理区域の概況	旧ガソリンスタンド				面積	329.0㎡
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染等調査の結果により指定された措置管理区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壤汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置						
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時届出管理区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	R7. 11. 26	鉛及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社イズミ環境
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壤搬出
						有・無
						有・無
						有・無
						有・無

備考1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

備考2 「形質変更時届出管理区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市東区泉二丁目 707 番及び 708 番の一部
- 2 試料の採取を行った日
令和 7 年 7 月 22 日～23 日、8 月 20 日～22 日
- 3 土壌調査結果
表のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査結果

単位：volppm

特定有害物質の種類	ベンゼン
定量下限値	0.05
地点	測定結果
No. 1	ND
No. 2	ND
No. 3	ND
No. 4	ND
No. 5	ND

備考：NDは定量下限値未満を示す。

表2 土壤調査結果

調査項目 (深度)	項目	基準	定量下限値	単位	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5
表層土壌 (GL-0~0.5m)	鉛(溶出量)	0.01以下	0.001	mg/L	0.001	0.003	0.004	0.002	0.003
	鉛(含有量)	150以下	15	mg/kg	160	250	470	130	58
配管下土壌 FL-0.5~1.0m(GL-0.35~0.85m)	鉛(溶出量)	0.01以下	0.001	mg/L	0.002	0.009	0.002	0.002	—
	鉛(含有量)	150以下	15	mg/kg	430	250	480	300	—
油水分離槽底面土壌 FL-1.3~1.8m(GL-1.15~1.65m)	鉛(溶出量)	0.01以下	0.001	mg/L	—	—	—	0.005	0.003
	鉛(含有量)	150以下	15	mg/kg	—	—	—	410	51
地下タンク底面土壌 FL-2.8~3.3m(GL-2.65~3.15m)	鉛(溶出量)	0.01以下	0.001	mg/L	—	0.002	0.001	0.003	—
	鉛(含有量)	150以下	15	mg/kg	—	15未満	16	60	—

備考1：網掛けは基準不適合を示す。

備考2：「—」は分析対象外を示す。

表3 深度調査結果（鉛及びその化合物）（土壌含有量試験）

単位：mg/kg

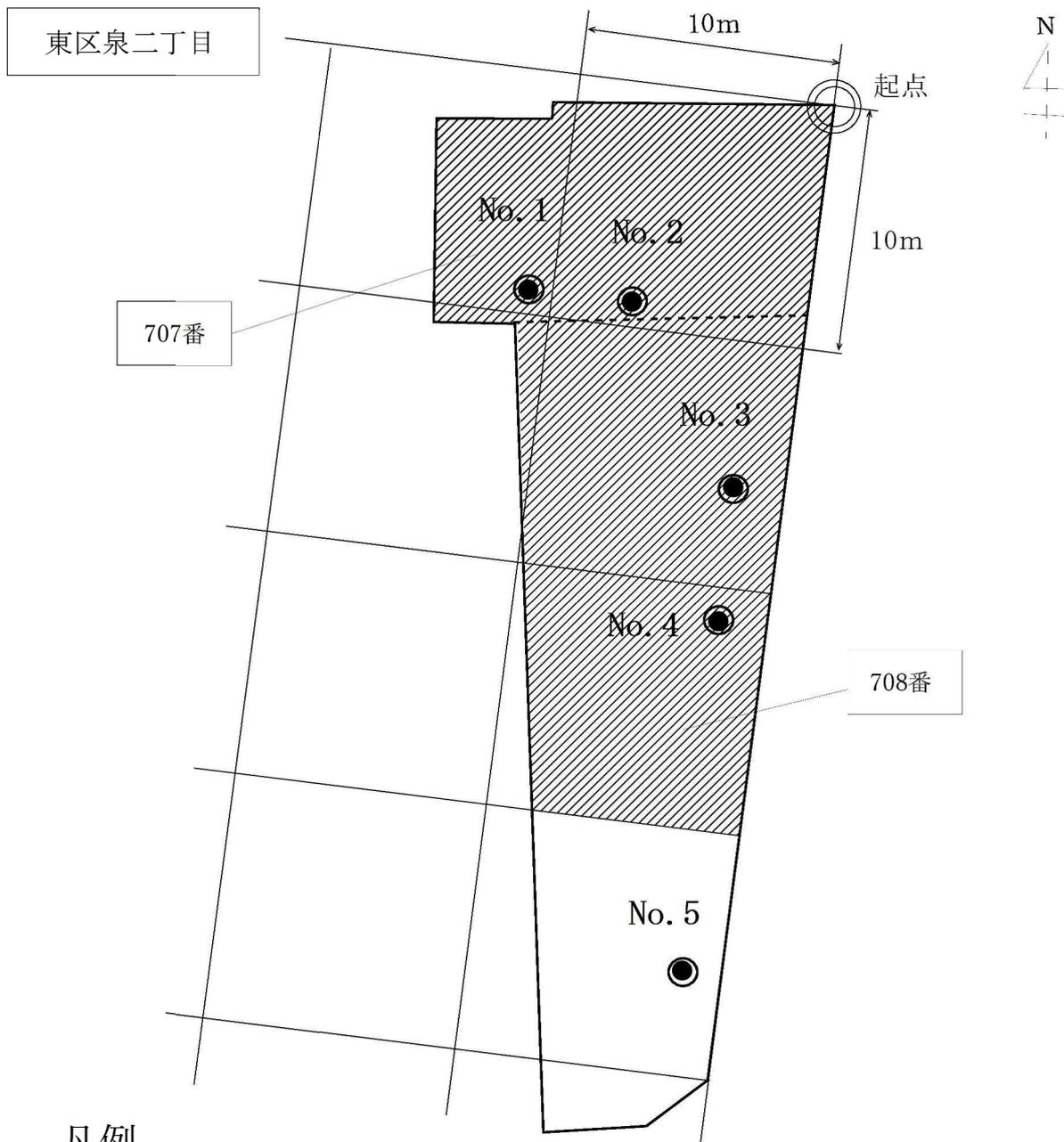
地点名	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
基準	150 以下			
定量下限値	15			
表層土壌(GL-0~0.5m)	160	250	470	130
GL-0.35~0.85m	430	250	480	300
GL-1.0m	100	110	130	—
GL-1.15~1.65m	—	—	—	410
GL-2.0m	22	24	15 未満	340
GL-2.2m	—	—	—	52
GL-2.4m	—	—	—	39
GL-2.65~3.15m	—	15 未満	16	60
GL-3.0m	15 未満	15 未満	15 未満	18
GL-4.0m	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満
GL-5.0m	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満
GL-6.0m	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満
GL-7.0m	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満
GL-8.0m	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満
GL-9.0m	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満
GL-10.0m	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満

備考1：網掛けは基準不適合を示す。

備考2：「—」は分析対象外を示す。

備考3：斜字は再掲を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



凡例



: 調査対象地

----- : 筆の境界



: 土壌試料採取地点



: 土壌ガス試料採取地点



: 形質変更時届出管理区域（鉛及びその化合物（土壌含有量基準不適合））